



7号  
2009. 10. 19 発行

# 判決まつり

勝訴か？不当判決か？  
大学からクスノキの下を明け渡せと訴えられた  
裁判の判決がいよいよ出ます！

10/29 (木)  
12:00~京都地裁前にて情宣・ビラ配り  
13:10~判決(208法廷にて)  
判決後、地裁一周無届けデモ、裁判所前にてニョッキ(イタリアの貧乏食)鍋を囲みながら報告集会をします！

## カンパ振込先

京都中央信用金庫 百万遍支店  
0955268 ユニオンエクスタシー

発行・ユニオンエクスタシー  
606-8317京都市左京区吉田本町  
京都大学時計台前くびくびカフェ  
unionextasy@yahoogroups.jp

みなさま、お久しぶりです。お久しぶりなので、近況報告をいたします。

2月からはじまった私たちの座り込みもまもなく8ヶ月目を迎えます。

冬は寒かった、夏は暑かった、東京・厚労省前でもやりました、そして台風を乗り越え、今日も時計台前でくびくびカフェを開いています。

(この半年で本当にコーヒーはおいしくなりました。)

団交は、京都府の労働委員会にあっせんをお願いしています。3回目のあっせんでも決まりません。私たちは粘り強く開催に向けて交渉しています。

土地の明け渡し裁判(原告:京大、被告:くびくび)は、4回もの公判を終え、結審しました。

判決は、10月29日(木) 1時10分、208法廷です。土地を明け渡したのに続くこの不思議な裁判、意外なことに民事訴訟法上も重要なものになっているそうです。どんな判決が待っているか。

くびくびの雇い止めは無効だとする地位確認訴訟(原告:くびくび、被告:京大)は、2回目の公判が終わりまし。大学の答弁書に反論する緻密な論理構成の準備書面を提出しています。塩見・中村両弁護士、本当に心強いです。次回公判は、11月9日(月) 10時、314法廷です。

この裁判、年明けからは証人尋問なども始まり盛り上がりつつしていくものと思われま。

## 岸本佳典総務部長が ハラスメント事件にコメント

人環の大澤真幸教授退職の件で、岸本総務部長が報道発表しています。  
学生からのハラスメントの相談があり、調査の結果、教授会で懲戒処分が決まったのに、それが発令される前に、教授が自主退職したこと。  
岸本総務部長の発言  
「不適切な関係があった」  
(ハラスメントという被害に加害関係が、性道德の問題と

勘違いされてしまう言い回しです。)  
「本人が反省し辞職しており、退職金の受け取りも放棄しているの、懲戒解雇と同様の効果があると考えている」  
(同じなわけがありません。)

今回、なぜ、岸本総務部長が発表しているかといえ、この春のハラスメントの対応等の改変によって新設された、ハラスメントの問題と5年間問題は同じ根を持つ人権問題(差別問題)の面もあると感じています。当然、追及していきたいと思っています。



## 法務・人権推進室

〒606-8501

室長(兼)	大西 珠枝	2217	室長
	江崎 信芳	2009	
	岸本 佳典	2011	
副室長(兼)	村中 孝史	3179	弁護士

# “5年条項”今秋にも再検討への見解

松本総長は、今秋にも、非常勤職員の雇用制度(5年問題)について再検討をすると表明しました。現在、人事制度検討会や部長会議において、議論が行われているようです。私たちは、ここからどのような案が出されてくるのか、注目しています。

しかし、いくつか疑問点もあります。  
たとえばある国立大学では、今春、京大より1年早くこの5年条項が施行されました。5年の期限を迎えて、部局の裁量によって例外的に再任を認める「特任制度」というものが導入されましたが、ほとんど利用されませんでした。実際には、困った現場がこっそり派遣で雇い直す、という運用が広く行われているそうです。

むろんのこと、人を特定して派遣で雇うのは完全な違法行為です(派遣法26条、事前面接の禁止)。もし労働局に摘発された場合、大学の社会的責任やコンプライアンスを考えても、大きなダメージになるでしょう(このような雇い直しがすでに京大でも行われている、との情報あり)。

また、仮に例外規定によって再任が認められるとしても、全員が救済されるわけではありません。部局の働きかけがなければ再任されないというのであれば、要は、上司の胸先三寸ですべてが決まる、というだけのことです。私たちは、このような例外規定には大きな疑問を持っています。

これまで繰り返し述べてきたように、非常勤をいわば「雇用の調整弁」として、いつでも使い捨てできるように考え出されたこの5年条項には、いかなる合理性も、正当性も、司法判断に耐えうるだけの法的根拠もありません。いまこそ完全に撤廃すべきです。